

ABC213 D - Takahashi Tour

考察

順番だけ気をつければ、頂点の遷移自体は単純な DFS である。連結な頂点のリストについては、あらかじめすべてソートしておくか、`vector` でなく `set` でもつなどすればよい。子への遷移がなくなって親に帰る際に、親の頂点も答えの配列に追加していく。最後に、初期に与えた空の親 (通常は-1 などとすると思う) も答えの配列に記録されるため、そのひとつ前までを出力すればよい。計算量は $O(N)$ 。